

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資／内外／資産複合	
信託期間	約10年間（2005年7月27日～2015年7月10日）	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券およびわが国の金融商品取引所上場株式
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	内外の公社債等
ベビーファンドの運用方法	①主としてマザーファンドの受益証券と北海道企業（株式公開企業に限りません。）の株式に投資し、安定した収益の確保および信託財産の成長をめざします。 ②信託財産の純資産総額に対するマザーファンドの受益証券の組入比率は、80％程度とすることを基本とし、北海道企業の株式の組入比率は、20％程度とすることを基本とします。 ③北海道企業とは、北海道内に本社またはこれに準ずるものを置いている企業（以下「道内企業」といいます。）と、北海道に進出し雇用を創出している企業（金融業は除きます。以下「進出企業」といいます。）とします。 ④北海道企業の株式への投資のうち個々の銘柄への投資については、時価総額や市場流動性あるいは投資リスク等を考慮して銘柄選定を行ないます。 ⑤道内企業の株式への投資については、それぞれの時価総額に応じた投資比率とすることを基本とします。 ⑥進出企業の株式への投資については、時価総額と、道内従業員数など北海道との関連度を考慮して銘柄選定を行ない、それぞれの時価総額に応じた比率に一定の値を乗じた投資比率で組入れを行なうことを基本とします。	
	①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②海外のソブリン債等への投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ、米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンド、北欧通貨および東欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50％程度ずつとすることを基本とします。 ロ、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50％程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50％程度とすることを基本とします。 ハ、国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&PでA-以上）とすることを基本とします。 ニ、ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度を範囲とします。 ホ、金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③為替については、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100％に近づけることを基本とします。	
マザーファンドの運用方法	①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②海外のソブリン債等への投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ、米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンド、北欧通貨および東欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50％程度ずつとすることを基本とします。 ロ、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50％程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50％程度とすることを基本とします。 ハ、国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&PでA-以上）とすることを基本とします。 ニ、ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度を範囲とします。 ホ、金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③為替については、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100％に近づけることを基本とします。	
	①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②海外のソブリン債等への投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ、米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンド、北欧通貨および東欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50％程度ずつとすることを基本とします。 ロ、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50％程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50％程度とすることを基本とします。 ハ、国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&PでA-以上）とすることを基本とします。 ニ、ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度を範囲とします。 ホ、金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③為替については、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100％に近づけることを基本とします。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	純資産総額の30％以下
分配方針	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

北海道応援・外債バランスファンド （毎月分配型） 【愛称：北の夢大地（毎月分配型）】

運用報告書（全体版）

第106期（決算日	2014年8月11日）
第107期（決算日	2014年9月10日）
第108期（決算日	2014年10月10日）
第109期（決算日	2014年11月10日）
第110期（決算日	2014年12月10日）
第111期（決算日	2015年1月13日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「北海道応援・外債バランスファンド（毎月分配型）【愛称：北の夢大地（毎月分配型）】」は、このたび、第111期の決算を行ないました。

ここに、第106期～第111期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■最近30期の運用実績

決算期	基準価額			T O P I X		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		株式 組入比率	公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
82期末(2012年8月10日)	6,781	40	△0.6	746.79	△1.6	9,982	△0.5	19.9	77.7	3,280
83期末(2012年9月10日)	6,773	40	0.5	737.34	△1.3	10,159	1.8	18.6	78.7	3,247
84期末(2012年10月10日)	6,736	40	0.0	716.84	△2.8	10,212	0.5	18.5	79.0	3,201
85期末(2012年11月12日)	6,810	40	1.7	722.58	0.8	10,379	1.6	19.3	77.8	3,128
86期末(2012年12月10日)	7,182	40	6.0	788.48	9.1	10,905	5.1	20.3	77.2	3,272
87期末(2013年1月10日)	7,659	40	7.2	889.02	12.8	11,641	6.7	20.3	76.4	3,456
88期末(2013年2月12日)	8,095	40	6.2	968.50	8.9	12,425	6.7	20.5	75.7	3,636
89期末(2013年3月11日)	8,131	40	0.9	1,039.98	7.4	12,606	1.5	20.6	76.0	3,621
90期末(2013年4月10日)	8,607	40	6.3	1,121.04	7.8	13,265	5.2	20.6	76.4	3,805
91期末(2013年5月10日)	8,840	40	3.2	1,210.60	8.0	13,404	1.0	21.2	75.1	3,867
92期末(2013年6月10日)	8,290	40	△5.8	1,111.97	△8.1	12,947	△3.4	20.4	76.2	3,601
93期末(2013年7月10日)	8,316	40	0.8	1,195.20	7.5	13,022	0.6	21.5	74.2	3,604
94期末(2013年8月12日)	8,048	40	△2.7	1,134.62	△5.1	12,764	△2.0	19.8	76.0	3,455
95期末(2013年9月10日)	8,147	40	1.7	1,190.22	4.9	12,994	1.8	20.0	73.6	3,474
96期末(2013年10月10日)	8,118	25	△0.0	1,177.95	△1.0	12,984	△0.1	19.9	75.7	3,420
97期末(2013年11月11日)	8,140	25	0.6	1,185.65	0.7	13,209	1.7	19.7	74.0	3,405
98期末(2013年12月10日)	8,502	25	4.8	1,256.33	6.0	13,932	5.5	19.9	75.2	3,528
99期末(2014年1月10日)	8,568	25	1.1	1,298.48	3.4	14,084	1.1	19.8	70.3	3,510
100期末(2014年2月10日)	8,350	25	△2.3	1,204.28	△7.3	13,950	△1.0	19.2	74.6	3,410
101期末(2014年3月10日)	8,456	25	1.6	1,227.61	1.9	14,276	2.3	19.3	74.4	3,425
102期末(2014年4月10日)	8,402	25	△0.3	1,149.49	△6.4	14,175	△0.7	18.8	77.1	3,389
103期末(2014年5月12日)	8,434	25	0.7	1,157.91	0.7	14,250	0.5	18.9	76.3	3,395
104期末(2014年6月10日)	8,573	25	1.9	1,228.73	6.1	14,384	0.9	20.1	73.0	3,440
105期末(2014年7月10日)	8,653	25	1.2	1,259.25	2.5	14,375	△0.1	19.9	75.2	3,453
106期末(2014年8月11日)	8,656	25	0.3	1,252.51	△0.5	14,393	0.1	19.6	74.1	3,439
107期末(2014年9月10日)	8,854	25	2.6	1,306.79	4.3	14,764	2.6	19.4	75.1	3,491
108期末(2014年10月10日)	8,813	25	△0.2	1,243.09	△4.9	15,018	1.7	19.0	75.6	3,464
109期末(2014年11月10日)	9,237	25	5.1	1,360.11	9.4	15,797	5.2	19.7	72.9	3,627
110期末(2014年12月10日)	9,641	25	4.6	1,406.83	3.4	16,511	4.5	19.7	75.5	3,770
111期末(2015年1月13日)	9,478	25	△1.4	1,374.69	△2.3	16,302	△1.3	19.7	76.0	3,699

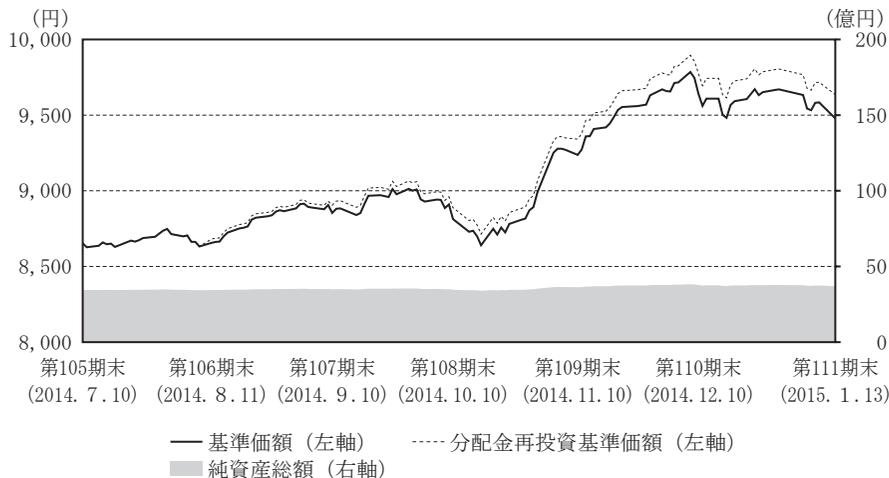
(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用していません。

(注3) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

■ 当作成期間（第106期～第111期）中の基準価額と市況の推移



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		T O P I X		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		株 式 組入比率	公 社 債 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第106期	(期首) 2014年 7月10日	円	%	1,259.25	%	14,375	%	%	%
	7月末	8,653	—	1,289.42	2.4	14,449	0.5	20.4	72.2
	(期末) 2014年 8月11日	8,748	1.1	1,252.51	△0.5	14,393	0.1	19.6	74.1
第107期	(期首) 2014年 8月11日	8,656	—	1,252.51	—	14,393	—	19.6	74.1
	8月末	8,854	2.4	1,277.97	2.0	14,692	2.1	19.1	75.4
	(期末) 2014年 9月10日	8,865	2.6	1,306.79	4.3	14,764	2.6	19.4	75.1
第108期	(期首) 2014年 9月10日	8,879	—	1,306.79	—	14,764	—	19.4	75.1
	9月末	8,854	—	1,306.79	—	14,764	—	19.4	75.1
	(期末) 2014年10月10日	9,001	1.7	1,326.29	1.5	15,096	2.3	19.6	70.4
第109期	(期首) 2014年10月10日	8,838	△0.2	1,243.09	△4.9	15,018	1.7	19.0	75.6
	10月末	8,813	—	1,243.09	—	15,018	—	19.0	75.6
	(期末) 2014年11月10日	8,813	—	1,243.09	—	15,018	—	19.0	75.6
第110期	(期首) 2014年11月10日	8,991	2.0	1,333.64	7.3	15,101	0.6	20.1	75.7
	11月末	8,991	2.0	1,333.64	7.3	15,101	0.6	20.1	75.7
	(期末) 2014年12月10日	9,262	5.1	1,360.11	9.4	15,797	5.2	19.7	72.9
第111期	(期首) 2014年12月10日	9,237	—	1,360.11	—	15,797	—	19.7	72.9
	12月末	9,631	4.3	1,410.34	3.7	16,390	3.8	19.7	74.5
	(期末) 2015年 1月13日	9,666	4.6	1,406.83	3.4	16,511	4.5	19.7	75.5
第111期	(期首) 2014年12月10日	9,641	—	1,406.83	—	16,511	—	19.7	75.5
	12月末	9,670	0.3	1,407.51	0.0	16,626	0.7	19.6	75.2
	(期末) 2015年 1月13日	9,503	△1.4	1,374.69	△2.3	16,302	△1.3	19.7	76.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

第106期首：8,653円 第111期末：9,478円（既払分配金150円） 騰落率：11.4%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

国内の株式に20%程度、「ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド」の受益証券に80%程度投資した結果、国内株式市況が上昇したこと、金利の低下で海外債券価格が上昇したことおよび債券の利息収入を得たことがプラスに寄与し、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は、第106期首より、企業業績の改善、コーポレートガバナンス（企業統治）改革への期待、円安の進行などにより上昇しました。2014年9月下旬から10月中旬にかけては、世界経済の先行き不透明感の高まり、エボラ出血熱への懸念、2大臣辞任による国内政治不安などが重なり、株価は下落しました。10月下旬からは、日銀による予想外の追加金融緩和、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）の国内株式運用比率の引上げ決定などを受け、株価は急速に上昇しました。12月には原油価格の急落から、一時、金融市場が全般的に不安定となりましたが、FRB（米国連邦準備制度理事会）が金融政策の正常化に慎重な姿勢を示すと市場は落ち着きを取り戻しました。2015年1月以降は、原油価格が下げ止まらないことを嫌化したリスク回避の動きを受け、調整色を強めて第111期末を迎えました。

○海外債券市況

海外債券市況は、第106期首より、ウクライナや中東地域で地政学リスクが高まり、また欧州でのポルトガル大手銀行への信用不安を材料に、金利は低下しました。2014年9月前半には、米国の金融緩和姿勢の後退観測から金利はいったん上昇しましたが、原油価格の下落、米国を除く世界景気見通しの鈍化、10月末の日銀の追加金融緩和、ECB（欧州中央銀行）の国債購入策への期待の高まりを背景に、再び低下傾向に転じました。原油価格の下落が各国の物価指標にも低下圧力を及ぼしたほか、12月には原油を主要輸出品とするロシアの金融情勢が緊迫化して安全資産への需要が高まり、金利は大きく低下して第111期末を迎えました。

○為替相場

為替相場は、第106期首より、経済指標が堅調だった英ポンドや米ドル、低インフレ懸念が後退したカナダ・ドルは上昇し、一方で金融緩和継続の観測から欧州通貨は下落しました。2014年8月以降は、米国の金融緩和縮小の進展や将来の利上げ観測の高まり、また米国政府高官の米ドル高容認発言を材料に、米ドルが独歩高となりました。対照的に、物価の低迷を背景に国債購入策を含む量的金融緩和導入の観測が高まったユーロは下落しました。日本における公的年金の運用比率変更や日銀の追加緩和を材料に、10月以降は円安も加速しました。また11月以降は、原油価格の下落からノルウェー・クローネやオーストラリア・ドルなど資源国の通貨が弱含みました。

◆前作成期間末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に従い、信託財産の純資産総額に対する北海道企業の株式の組入比率は20%程度とすることを基本とし、マザーファンドの受益証券の組入比率は80%程度とすることを基本とします。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

北海道企業の株式に20%程度、「ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド」の受益証券に80%程度の比率で投資を行いました。

株式の業種構成は、北海道に本社を置く企業、もしくは北海道への進出企業が多い小売業や輸送用機器の比率が、TOPIXと比較して高くなっております。

株式の個別銘柄は、北海道内に本社またはこれに準ずるものを置いている企業の株式に対しては、時価総額に応じた投資比率で、北海道に進出し雇用を創出している企業の株式に対しては、時価総額と道内従業員数など北海道との関連度を考慮して銘柄を選定し、それぞれの時価総額に応じた比率に一定の値を乗じた投資比率で組入れを行ないました。

○ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資する一方、一部の国で政府保証債や国際機関債にも投資しました。

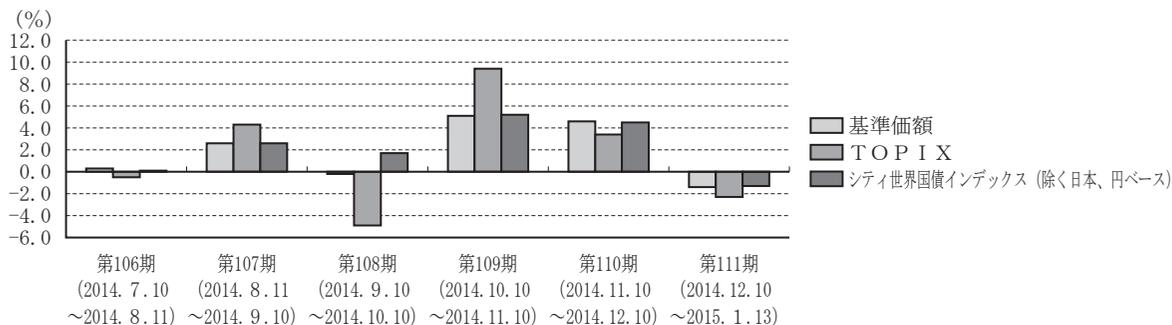
ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で変動させました。地政学リスクの高まりや原油価格下落によるインフレ圧力の後退を背景に金利が低下するとの見通しが強まった局面では、デュレーションを長期化しました。一方で、米国の金融政策正常化や利上げ観測により金利が上昇するとの見通しが強まった局面では、当該通貨のデュレーションを短期化しました。

通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



◆分配金について

【収益分配金】

第106期から第111期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ25円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期
	2014年7月11日 ～2014年8月11日	2014年8月12日 ～2014年9月10日	2014年9月11日 ～2014年10月10日	2014年10月11日 ～2014年11月10日	2014年11月11日 ～2014年12月10日	2014年12月11日 ～2015年1月13日
当期分配金（税込み）（円）	25	25	25	25	25	25
対基準価額比率（%）	0.29	0.28	0.28	0.27	0.26	0.26
当期の収益（円）	16	20	21	19	18	11
当期の収益以外（円）	8	4	3	5	6	13
翌期繰越分配対象額（円）	473	469	450	459	452	424

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第 106 期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期
(a) 経費控除後の配当等収益	16.16円	20.78円	21.27円	19.30円	18.84円	11.14円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	148.58	148.19	133.08	147.72	147.65	133.28
(d) 分配準備積立金	334.12	325.19	320.95	317.13	311.40	305.18
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	498.86	494.17	475.32	484.17	477.90	449.62
(f) 分配金	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	473.86	469.17	450.32	459.17	452.90	424.62

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

当ファンドの運用方針に従い、信託財産の純資産総額に対する北海道企業の株式の組入比率は20%程度とすることを基本とし、マザーファンドの受益証券の組入比率は80%程度とすることを基本とします。株式につきましては、北海道企業（北海道内に本社またはこれに準ずるものを置いている企業と、北海道に進出し雇用を創出している企業（金融業は除きます。））の株式に投資を行なっていく方針です。

○ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	第106期～第111期 (2014. 7. 11～2015. 1. 13)		項目の概要
	金額	比率	
	信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	60円 (31) (25) (4)	
売買委託手数料 (株式)	0 (0)	0.001 (0.001)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (監査費用)	2 (2) (0)	0.021 (0.017) (0.004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	62	0.685	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

(1) 株式

(2014年7月11日から2015年1月13日まで)

決算期	第106期～第111期			
	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
	千株	千円	千株	千円
国内	11.9 (2.4)	15,385 (—)	53.9	58,060

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年7月11日から2015年1月13日まで)

決算期	第106期～第111期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	—	—	64,645	110,000

(注) 単位未満は切捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2014年7月11日から2015年1月13日まで)

項目	第106期～第111期
(a) 期中の株式売買金額	73,446千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	711,523千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.10

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2014年7月11日から2015年1月13日まで)

第 106 期				第 111 期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
日本製紙		1.6	2,706	1,691	ニトリホールディングス		2.7	15,687	5,810
トヨタ自動車		0.4	2,382	5,956	王子ホールディングス		17	7,133	419
戸田建設		4	2,163	540	東洋製罐グループHD		3.4	4,986	1,466
エフピコ		0.6	2,021	3,369	石油資源開発		0.9	3,500	3,889
フジッコ		1	1,444	1,444	日本新薬		1	2,965	2,965
ビー・エム・エル		0.3	1,030	3,434	ツルハホールディングス		0.4	2,373	5,933
日産自動車		1	1,016	1,016	新日鐵住金		7	2,187	312
S Dエンターテイメント		0.5	720	1,440	エア・ウォーター		1	1,649	1,649
イオン北海道		0.8	482	602	京セラ		0.3	1,471	4,904
ファインデックス		0.1	467	4,677	スズキ		0.4	1,366	3,416

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第106期～第111期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘柄	第105期末			第111期末			銘柄	第105期末			第111期末			銘柄	第105期末			第111期末		
	株数	株数	評価額	株数	株数	評価額		株数	株数	評価額	株数	株数	評価額		株数	株数	評価額	株数	株数	評価額
水産・農林業 (0.3%)							ゴム製品 (0.9%)						ツルハホールディングス							
サカタのタネ	0.8	0.7	1,446				住友ゴム	4.1	3.9	6,930			マイカルシステムネットワーク	7.5	7.1	51,972				
ホクト	0.5	0.5	1,007				ガラス・土石製品 (0.9%)						マックスバリュ北海道	4	3.9	1,392				
鉱業 (0.1%)							太平洋セメント	19	18	6,570			イオン北海道	0.6	0.6	2,055				
日鉄鉱業	1	1	423				鉄鋼 (5.6%)						ダイイチ	5.5	6.3	4,504				
石油資源開発	0.9	—	—				新日鐵住金	148	141	41,045			しまむら	0.5	0.5	465				
建設業 (4.1%)							栗本鉄工所	2	—	—			アインファーマシーズ	0.6	0.5	5,035				
大成建設	18	17	11,628				金属製品 (1.0%)						ニトリホールディングス	2.5	4.8	17,424				
清水建設	12	12	9,444				SUMCO	4	3.8	6,718			アークス	14	11.3	73,789				
大成建設	3	3	693				東洋製罐グループHD	3.4	—	—			銀行業 (3.6%)							
戸田建設	—	4	1,784				文化シヤッター	1	1	921			北洋銀行	62.2	59.2	25,929				
N I P P O	2	2	3,728				機械 (1.4%)						その他金融業 (2.1%)							
東亜道路	1	—	—				日本製鋼所	6	6	2,484			ジャックス	27	26	15,158				
日本道路	2	1	563				日立建機	3.4	3.2	7,670			サービス業 (4.1%)							
五洋建設	4.5	4.2	1,827				電気機器 (6.2%)						SDエンターテイメント	—	0.5	675				
食料品 (4.4%)							セイコーエプソン	3.1	3	14,955			ラウンドワン	1.5	1.4	988				
日本製粉	3	3	1,542				ミツミ電機	—	0.4	371			ビー・エム・エル	—	0.3	937				
日本甜菜糖	2	—	—				京セラ	5.9	5.6	29,708			ナガワ	2.6	2.3	6,488				
山崎製パン	3	3	4,518				輸送用機器 (26.5%)						カナモト	5.6	5.4	17,631				
岩塚製菓	0.1	—	—				日産自動車	64.4	65.4	65,727			共成レンタム	1	1	1,180				
カルビー	2.1	2	8,530				トヨタ自動車	10.6	11	82,709			進学会	3.1	3	1,425				
森永乳業	4	4	1,636				日野自動車	8.9	8.5	13,957			札幌臨床検査センター	0.1	0.3	271				
丸大食品	2	2	832				スズキ	8.7	8.3	29,975										
サッポロホールディングス	6	6	2,856				ジャムコ	0.4	0.4	1,292			合計	株数、金額	株数	金額	株数	金額		
北海道コカ・コーラ	5	5	2,640				電気・ガス業 (1.8%)						銘柄数<比率>	608	568.4	730,099	70銘柄	70銘柄	<19.7%>	
東洋水産	2	2	7,760				電源開発	2.6	2.5	10,212										
フジッコ	—	1	2,028				北海道瓦斯	11	10	2,840										
パルプ・紙 (0.6%)							陸運業 (2.4%)													
王子ホールディングス	17	—	—				サイカイ引越センター	0.2	0.2	720										
日本製紙	—	1.6	2,635				ヤマトホールディングス	7.1	6.8	16,656										
レンゴウ	4	4	1,844				情報・通信業 (0.2%)													
トーモク	2	—	—				ファインデックス	—	0.1	705										
化学 (8.5%)							CEホールディングス	0.5	0.5	632										
電気化学	8	7	3,108				卸売業 (0.5%)													
エア・ウォーター	31	30	56,370				キムラ	—	0.8	340										
エフビコ	—	0.6	2,283				ナラサキ産業	4	4	1,272										
医薬品 (—)							Paltaac	1	0.9	1,227										
日本新薬	1	—	—				テーオー小笠原	0.6	0.8	536										
石油・石炭製品 (0.6%)							小売業 (24.3%)													
出光興産	2.5	2.4	4,651				サッポロドラッグストア	0.7	0.6	1,096										

(2) 親投資信託残高

種 類	第105期末			第111期末		
	口数	口数	評価額	口数	口数	評価額
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	千口	千口	千円	千口	千口	千円
	1,709,199	1,644,554	2,933,885			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年1月13日現在

項 目	第111期末	
	評価額	比率
株 式	千円	%
	730,099	19.7
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	2,933,885	79.0
コール・ローン等、その他	50,824	1.3
投資信託財産総額	3,714,809	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月13日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=118.01円、1カナダ・ドル=98.57円、1オーストラリア・ドル=96.14円、1イギリス・ポンド=179.07円、1デンマーク・クローネ=18.78円、1ノルウェー・クローネ=15.30円、1スウェーデン・クローネ=14.64円、1チェコ・コルナ=4.94円、1ポーランド・ズロチ=32.69円、1ユーロ=139.72円です。
 (注3) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第111期末における外貨建純資産 (62,668,868千円) の投資信託財産総額 (71,812,236千円) に対する比率は、87.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2014年8月11日)、(2014年9月10日)、(2014年10月10日)、(2014年11月10日)、(2014年12月10日)、(2015年1月13日)現在

項 目	第 106 期 末	第 107 期 末	第 108 期 末	第 109 期 末	第 110 期 末	第 111 期 末
(A) 資 産	3,453,479,624円	3,506,767,456円	3,478,361,095円	3,641,474,418円	3,784,630,197円	3,714,809,333円
コール・ローン等	58,712,992	58,185,970	51,913,691	35,326,438	50,356,215	50,491,904
株 式(評価額)	675,697,800	677,387,150	657,375,080	714,319,450	744,261,450	730,099,450
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	2,718,942,832	2,770,659,336	2,764,347,624	2,887,382,830	2,989,407,557	2,933,885,179
未 収 配 当 金	126,000	535,000	4,724,700	4,445,700	604,975	332,800
(B) 負 債	13,883,275	14,890,116	13,824,774	13,759,023	13,980,441	15,338,711
未 払 収 益 分 配 金	9,934,517	9,859,838	9,827,438	9,818,167	9,777,313	9,758,052
未 払 解 約 金	—	1,264,911	177,720	—	97,850	900,593
未 払 信 託 報 酬	3,924,248	3,717,639	3,748,478	3,845,703	3,985,230	4,531,714
その他未払費用	24,510	47,728	71,138	95,153	120,048	148,352
(C) 純資産総額(A-B)	3,439,596,349	3,491,877,340	3,464,536,321	3,627,715,395	3,770,649,756	3,699,470,622
元 本	3,973,806,825	3,943,935,491	3,930,975,400	3,927,266,806	3,910,925,225	3,903,221,020
次期繰越損益金	△ 534,210,476	△ 452,058,151	△ 466,439,079	△ 299,551,411	△ 140,275,469	△ 203,750,398
(D) 受 益 権 総 口 数	3,973,806,825口	3,943,935,491口	3,930,975,400口	3,927,266,806口	3,910,925,225口	3,903,221,020口
1万口当り基準価額(C/D)	8,656円	8,856円	8,813円	9,237円	9,641円	9,478円

*第105期末における元本額は3,990,970,263円、当作成期間(第106期～第111期)中における追加設定元本額は4,968,047円、同解約元本額は92,717,290円です。

*第111期末の計算口数当りの純資産額は9,478円です。

*第111期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は203,750,398円です。

■損益の状況

項 目	第 106 期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期
							自2014年7月11日 自2014年8月12日	自2014年8月12日 自2014年9月10日	自2014年9月10日 自2014年10月10日	自2014年10月11日 自2014年11月11日	自2014年11月11日 自2014年12月10日	自2014年12月10日 自2015年1月13日
(A) 配 当 等 収 益	2,213円	542,063円	4,188,655円	257,831円	259,378円	205,610円						
受 取 配 当 金	—	535,000	4,186,618	256,000	257,275	202,800						
受 取 利 息	2,213	2,955	2,037	1,831	2,069	2,810						
その他収益金	—	4,108	—	—	34	—						
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	14,903,847	91,177,867	△ 6,459,210	179,884,105	171,540,677	△ 49,634,861						
売 買 益	21,453,098	97,614,375	25,432,261	180,728,247	174,859,128	11,137,004						
売 買 損	△ 6,549,251	△ 6,436,508	△ 31,891,471	△ 844,142	△ 3,318,451	△ 60,771,865						
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,948,758	△ 3,740,857	△ 3,771,888	△ 3,869,718	△ 4,010,125	△ 4,560,018						
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	10,957,302	87,979,073	△ 6,042,443	176,272,218	167,789,930	△ 53,989,269						
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△594,276,342	△588,625,303	△508,800,382	△524,022,966	△356,034,180	△197,590,099						
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	59,043,081	58,447,917	58,231,184	58,017,504	57,746,094	57,587,022						
(配当等相当額)	(52,842,002)	(52,482,260)	(52,316,871)	(52,304,437)	(52,103,078)	(52,026,030)						
(売買損益相当額)	(6,201,079)	(5,965,657)	(5,914,313)	(5,713,067)	(5,643,016)	(5,560,992)						
(G) 合 計 (D + E + F)	△524,275,959	△442,198,313	△456,611,641	△289,733,244	△130,498,156	△193,992,346						
(H) 収 益 分 配 金	△ 9,934,517	△ 9,859,838	△ 9,827,438	△ 9,818,167	△ 9,777,313	△ 9,758,052						
次期繰越損益金(G+H)	△534,210,476	△452,058,151	△466,439,079	△299,551,411	△140,275,469	△203,750,398						
追加信託差損益金	59,043,081	58,447,917	58,231,184	58,017,504	57,746,094	57,587,022						
(配当等相当額)	(52,842,002)	(52,482,260)	(52,316,871)	(52,304,437)	(52,103,078)	(52,026,030)						
(売買損益相当額)	(6,201,079)	(5,965,657)	(5,914,313)	(5,713,067)	(5,643,016)	(5,560,992)						
分 配 準 備 積 立 金	129,262,251	126,590,505	124,702,978	122,314,253	119,381,076	113,713,890						
繰 越 損 益 金	△722,515,808	△637,096,573	△649,373,241	△479,883,168	△317,402,639	△375,051,310						

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は10ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 106 期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,422,768円	8,196,527円	8,362,871円	7,583,291円	7,369,125円	4,350,984円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	59,043,081	58,447,917	52,316,871	58,017,504	57,746,094	52,026,030
(d) 分配準備積立金	132,774,000	128,253,816	126,167,545	124,549,129	121,789,264	119,120,958
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	198,239,849	194,898,260	186,847,287	190,149,924	186,904,483	175,497,972
(f) 分配金	9,934,517	9,859,838	9,827,438	9,818,167	9,777,313	9,758,052
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	188,305,332	185,038,422	177,019,849	180,331,757	177,127,170	165,739,920
(h) 受益権総口数	3,973,806,825口	3,943,935,491口	3,930,975,400口	3,927,266,806口	3,910,925,225口	3,903,221,020口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	第 106 期	第 107 期	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期
1 万 口 当 り 分 配 金	25円	25円	25円	25円	25円	25円
(単 価)	(8,656円)	(8,854円)	(8,813円)	(9,237円)	(9,641円)	(9,478円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に決めました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

〈補足情報〉

当ファンド（北海道応援・外債バランスファンド（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド」の決算日（2014年10月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第111期の決算日（2015年1月13日）現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの組入資産の内容等を11～13ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

（2014年7月11日から2015年1月13日まで）

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
United Kingdom Gilt (イギリス)	5% 2025/3/7	13,720,900	IRISH TREASURY (アイルランド)	3.4% 2024/3/18	14,501,208
IRISH TREASURY (アイルランド)	5.4% 2025/3/13	12,021,026	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	3.25% 2029/4/21	11,630,942
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	6.25% 2030/1/4	11,293,957	United Kingdom Gilt (イギリス)	5% 2025/3/7	11,523,205
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	3.25% 2029/4/21	11,249,724	IRISH TREASURY (アイルランド)	5.4% 2025/3/13	9,064,108
Poland Government Bond (ポーランド)	5.75% 2029/4/25	9,633,879	Poland Government Bond (ポーランド)	5.75% 2029/4/25	8,347,591
IRISH TREASURY (アイルランド)	3.4% 2024/3/18	8,397,291	Poland Government Bond (ポーランド)	4% 2023/10/25	8,122,970
Poland Government Bond (ポーランド)	3.25% 2019/7/25	7,714,331	Poland Government Bond (ポーランド)	3.25% 2019/7/25	7,589,887
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.75% 2027/4/21	6,471,713	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	6.25% 2030/1/4	7,320,064
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.5% 2033/4/21	6,240,848	US Treasury Inflation Indexed Bonds (アメリカ)	0.125% 2016/4/15	6,606,858
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2.5% 2024/6/1	5,809,013	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.5% 2033/4/21	6,305,080

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年1月13日現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンド（35,381,326千口）の内容です。

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	2015年1月13日現在								
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 56,000	千アメリカ・ドル 59,846	千円 7,062,480	% 11.2	% -	% 10.5	% -	% 0.7	
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 60,500	千カナダ・ドル 74,300	7,323,807	11.6	-	11.6	-	-	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 63,500	千オーストラリア・ドル 74,602	7,172,317	11.4	-	11.4	-	-	
イギリス	千イギリス・ポンド 34,500	千イギリス・ポンド 42,570	7,623,117	12.1	-	12.1	-	-	
デンマーク	千デンマーク・クローネ 5,300	千デンマーク・クローネ 5,865	110,151	0.2	-	0.2	-	-	
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 335,000	千ノルウェー・クローネ 379,122	5,800,576	9.2	-	9.2	-	-	
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 163,000	千スウェーデン・クローネ 206,969	3,030,027	4.8	-	2.8	2.0	-	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 83,000	千ポーランド・ズロチ 104,870	3,428,203	5.4	-	5.4	-	-	
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 29,600	千ユーロ 37,331	5,216,000	8.3	-	8.3	-	-	

区 分	2015年1月13日現在								
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
ユ ー ロ (ベルギー)	千ユーロ 9,000	千ユーロ 11,005	千円 1,537,657	% 2.4	% -	% 2.4	% -	% -	
ユ ー ロ (ドイツ)	千ユーロ 47,000	千ユーロ 67,032	千円 9,365,825	14.8	-	14.8	-	-	
ユ ー ロ (その他)	千ユーロ 17,000	千ユーロ 20,124	千円 2,811,799	4.5	-	4.5	-	-	
ユ ー ロ (小 計)	102,600	135,494	18,931,283	30.0	-	30.0	-	-	
合 計	-	-	60,481,964	95.8	-	93.1	2.0	0.7	

(注1) 邦貨換算金額は、2015年1月13日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

2015年1月13日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
アメリカ	US Treasury Inflation Indexed Bonds	国債証券	% 1.6250	千アメリカ・ドル 3,000	千アメリカ・ドル 3,723	千円 439,410	2015/01/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	8,000	9,060	1,069,236	2044/08/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	40,000	41,212	4,863,475	2024/11/15	
	Mexico Government International Bond	国債証券	5.5500	5,000	5,850	690,358	2045/01/21	
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	4銘柄		56,000	59,846	7,062,480	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	8.0000	千カナダ・ドル 2,000	千カナダ・ドル 3,029	298,574	2023/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	5,000	7,404	729,817	2029/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	10,500	16,427	1,619,254	2033/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	5,000	6,485	639,275	2045/12/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	38,000	40,954	4,036,885	2024/06/01	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	5銘柄		60,500	74,300	7,323,807		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	千オーストラリア・ドル 27,500	千オーストラリア・ドル 32,928	3,165,745	2021/05/15	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	20,000	22,198	2,134,173	2020/04/15	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7500	15,000	18,027	1,733,144	2027/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	1,000	1,448	139,253	2025/09/20	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	4銘柄		63,500	74,602	7,172,317		
イギリス	United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	千イギリス・ポンド 10,000	千イギリス・ポンド 13,220	2,367,305	2025/03/07	
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	3,000	4,324	774,334	2046/12/07	
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.0000	5,000	5,926	1,061,258	2022/03/07	
	United Kingdom Gilt	国債証券	3.2500	9,500	11,367	2,035,614	2044/01/22	
	United Kingdom Gilt	国債証券	2.7500	7,000	7,732	1,384,605	2024/09/07	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	5銘柄		34,500	42,570	7,623,117		
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	千デンマーク・クローネ 5,300	千デンマーク・クローネ 5,865	110,151	2025/11/15	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		5,300	5,865	110,151		

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

2015年1月13日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7500	150,000	174,343	2,667,455	2021/05/25	
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	60,000	63,194	966,874	2023/05/24	
	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	100,000	113,524	1,736,917	2024/03/14	
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.6250	25,000	28,060	429,329	2020/06/22	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	4銘柄		335,000	379,122	5,800,576		
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	45,000	57,199	837,394	2020/12/01	
	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.2500	73,000	85,629	1,253,619	2019/03/12	
	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	45,000	64,140	939,013	2039/03/30	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		163,000	206,969	3,030,027		
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	5.7500	38,000	53,306	1,742,586	2029/04/25	
	Poland Government Bond	国債証券	4.0000	45,000	51,563	1,685,617	2023/10/25	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		83,000	104,870	3,428,203		
ユーロ (アイルランド)	IRISH TREASURY	国債証券	5.4000	15,300	21,135	2,953,019	2025/03/13	
	IRISH TREASURY	国債証券	2.4000	8,300	9,000	1,257,483	2030/05/15	
	IRISH TREASURY	国債証券	4.5000	6,000	7,196	1,005,497	2020/04/18	
国小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		29,600	37,331	5,216,000		
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond	国債証券	4.2500	5,000	6,321	883,198	2021/09/28	
	Belgium Government Bond	国債証券	2.6000	4,000	4,684	654,459	2024/06/22	
国小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		9,000	11,005	1,537,657		
ユーロ (ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	6.2500	17,000	30,210	4,221,039	2030/01/04	
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	24,000	28,877	4,034,800	2021/07/04	
	GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	6,000	7,944	1,109,985	2044/07/04	
国小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		47,000	67,032	9,365,825		
ユーロ (その他)	Poland Government International Bond	国債証券	3.0000	10,000	11,692	1,633,704	2024/01/15	
	Poland Government International Bond	国債証券	4.5000	5,000	6,285	878,244	2022/01/18	
	Lithuania Government International Bond	国債証券	2.1250	2,000	2,146	299,850	2026/10/29	
国小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		17,000	20,124	2,811,799		
通貨小計	銘 柄 数 金 額	11銘柄		102,600	135,494	18,931,283		
合 計	銘 柄 数 金 額	39銘柄				60,481,964		

(注1) 邦貨換算金額は、2015年1月13日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

運用報告書 第19期（決算日 2014年10月10日）

（計算期間 2014年4月11日～2014年10月10日）

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの第19期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等
運用方法	<p>①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②海外のソブリン債等への投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンド、北欧通貨および東欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50%程度ずつとすることを基本とします。</p> <p>※北欧通貨：スウェーデン・クローネ、デンマーク・クローネ、ノルウェー・クローネ</p> <p>※東欧通貨：ハンガリー・フォリント、ポーランド・ズロチ、チェコ・コルナ等</p> <p>ロ. ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とすることを基本とします（ただし、欧州通貨圏の投資対象通貨がユーロに統合される場合は、統合される通貨で実際に投資されている比率をユーロで実際に投資されている比率に加算した比率に基づいて、配分比率を見直します。）。</p> <p>ハ. 国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS&PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてAA格相当以上（ムーディーズでAa3以上またはS&PでAA-以上）とすることを基本とします。</p> <p>ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。</p> <p>ホ. 金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。</p> <p>③為替については、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100%に近づけることを基本とします。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■運用実績

最近6期間の基準価額の推移



◆為替相場

為替相場は、期首より、各国の金融政策に着目した動きが強まりました。経済指標が堅調だった英ポンドや低インフレ懸念が後退したカナダ・ドルは上昇し、FRBが低金利政策の解除に慎重姿勢を示したことから米ドルは横ばいで推移しました。一方、ユーロやスウェーデン・クロネなどの欧州通貨は追加の金融緩和を材料に下落しました。8月以降は、相対的な景気の強さや金融緩和と縮小の進展を背景に米ドルが独歩高となりました。欧州の追加金融緩和がさらなるユーロ下落を招いたほか、英国での利上げ観測の後退やスコットランド独立懸念により英ポンドが下落しました。また、商品価格の下落を背景にオーストラリア・ドルやカナダ・ドルなどの資源国通貨も軟調に推移しました。米ドル円についても、金融政策の方向性の違いや日本の公的年金改革への期待から、円安が加速しました。

◆前期における「今後の運用方針」

外国債券の通貨アロケーションに関しては、投資割合をドル通貨圏（米ドル、カナダ・ドル、オーストラリア・ドル）を50%程度、欧州通貨圏（ユーロ、英ポンド、北欧通貨、東欧通貨）を50%程度とします。また、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とします。ドル通貨圏内における米ドル以外の通貨の投資割合および欧州通貨圏内におけるユーロ以外の通貨の投資割合については、債券市場の規模を参考にしながら、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、状況に応じて変動させます。

債券ポートフォリオに関しては、引続き自国通貨建ての国債を中心に投資しますが、状況に応じてスプレッド水準が魅力的な政府保証や国際機関への投資も行なう可能性があります。ポートフォリオの修正デュレーションについては、5（年）程度～10（年）程度の範囲の中で、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、状況に応じて変動させます。

最近10期の運用実績

期別	基準価額		米10年国債利回り		ドイツ10年国債利回り		米ドル為替レート		ユーロ為替レート		公債債組入比率	純資産
	円	%	%	%	%	%	円	%	円	%		
10期末(2010年4月12日)	11,686	2.3	3.88	3.17	93.10	3.7	126.93	△4.3	95.6	97.7	235,931	
11期末(2010年10月12日)	11,476	△1.8	2.39	2.27	82.27	△11.6	114.00	△10.2	96.4	97.0	179,439	
12期末(2011年4月11日)	11,761	2.5	3.58	3.48	84.96	3.3	122.74	7.7	96.0	97.7	146,787	
13期末(2011年10月11日)	10,977	△6.7	2.08	2.08	76.72	△9.7	104.57	△14.8	96.6	97.1	107,101	
14期末(2012年4月10日)	11,936	8.7	2.05	1.74	81.83	6.7	107.30	2.6	97.1	97.1	87,779	
15期末(2012年10月10日)	11,936	0.0	1.71	1.47	78.30	△4.3	100.73	△6.1	97.7	97.7	73,445	
16期末(2013年4月10日)	15,402	29.0	1.75	1.26	99.20	26.7	129.73	28.8	97.0	97.0	83,283	
17期末(2013年10月10日)	14,486	△5.9	2.66	1.81	97.61	△1.6	131.87	1.6	95.5	95.5	69,731	
18期末(2014年4月10日)	15,611	7.8	2.69	1.56	102.06	4.6	141.57	7.4	96.5	96.5	65,534	
19期末(2014年10月10日)	16,469	5.5	2.31	0.91	107.80	5.6	136.86	△3.3	94.8	94.8	62,199	

(注1) 為替レートは、計算日における対顧客物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。
 (注2) 公債債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		米10年国債利回り		ドイツ10年国債利回り		米ドル為替レート		ユーロ為替レート		公債債組入比率
	円	%	%	%	%	%	円	%	円	%	
(期首)2014年4月10日	15,611	—	2.69	1.56	102.06	—	141.57	—	96.5	—	
4月末	15,689	0.5	2.69	1.50	102.61	0.5	141.74	0.1	96.0	—	
5月末	15,782	1.1	2.46	1.35	101.66	△0.4	138.33	△2.3	96.3	—	
6月末	15,867	1.6	2.53	1.26	101.36	△0.7	138.31	△2.3	95.6	—	
7月末	16,058	2.9	2.56	1.17	102.85	0.8	137.80	△2.7	91.9	—	
8月末	16,382	4.9	2.34	0.88	103.74	1.6	136.76	△3.4	95.5	—	
9月末	16,618	6.5	2.48	0.96	109.45	7.2	138.87	△1.9	98.7	—	
(期末)2014年10月10日	16,469	5.5	2.31	0.91	107.80	5.6	136.86	△3.3	94.8	—	

(注) 騰落率は期首比。

《運用経過》

◆海外債券市況

主要国の国債金利は、期首より、ウクライナ情勢の緊迫化から債券への逃避需要が強まったことを受け、金利は横ばいから低下傾向で推移しました。その後も、FRB（米連邦準備制度理事会）が低金利政策の解除に慎重姿勢を示したことや、欧州圏での物価の低迷を受けてECB（欧州中央銀行）が追加利下げに踏み切ったことから金融緩和と環境の継続観測が強まり、金利低下が続きました。2014年7月以降は、ウクライナ、ロシア、中東地域で地政学リスクが高まったほか、欧州での追加の利下げ実施と量的緩和策への期待がさらなる金利低下を促しました。9月に入ると、米国の利上げ前倒し観測から金利はいったん上昇しましたが、世界経済の成長見通し悪化や商品価格下落によるインフレ見通し鈍化により、一時的な反発にとどまりました。

◆運用経過と基準価額の推移

【運用経過】

通貨アロケーションについては、投資割合をドル通貨圏（米ドル、カナダ・ドル、オーストラリア・ドル）を50%程度、欧州通貨圏（ユーロ、英ポンド、北欧通貨、東欧通貨）を50%程度とすることを基本としながら、環境に応じて割合を変動させました。また、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度としました。ドル通貨圏内における米ドル以外の通貨の投資割合および欧州通貨圏内におけるユーロ以外の通貨の投資割合については、債券市場の規模などを参考にしながら、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、状況に応じて変動させました。

債券ポートフォリオについては、自国通貨建ての国債を中心に投資しました。ユーロ圏については欧州債務問題の状況に応じて、信用力の高いドイツとその他の周辺国との投資比率を加減しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては5（年）程度～10（年）程度の範囲の中で、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、状況に応じて変動させました。期末の平均修正デュレーションは7.9（年）程度です。

【基準価額・騰落率】

期首：15,611円 期末：16,469円 騰落率：5.5%

【基準価額変動の主な要因（プラス要因：+）】

- (+) 投資している通貨の対円での上昇
- (+) 投資している債券からの利息収入
- (+) 投資している債券の価格上昇

【基準価額変動の理由】

- ・債券市場は、投資国でおおむね金利低下（債券は価格上昇）し、基準価額の値上がり要因となりました。利息収入については、安定的に基準価額の値上りに寄与しました。
- ・為替相場は、全体としては基準価額の値上がり要因となりました。ユーロや北欧通貨が対円で値下がり（円高）しましたが、米ドルやカナダ・ドルが対円で値上がり（円安）しました。

《今後の運用方針》

外国債券の通貨アロケーションに関しては、投資割合をドル通貨圏（米ドル、カナダ・ドル、オーストラリア・ドル）を50%程度、欧州通貨圏（ユーロ、英ポンド、北欧通貨、東欧通貨）を50%程度とします。また、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とします。ドル通貨圏内における米ドル以外の通貨の投資割合および欧州通貨圏内におけるユーロ以外の通貨の投資割合については、債券市場の規模を参考にしながら、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、状況に応じて変動させます。

債券ポートフォリオに関しては、海外の国債を中心に投資しますが、状況に応じてスプレッド水準が魅力的な政府保証債や国際機関債への投資も行なう可能性があります。ポートフォリオの修正デュレーションについては、5（年）程度～10（年）程度の範囲の中で、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、状況に応じて変動させます。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2014年4月11日から2014年10月10日まで)

		買 付 額	売 付 額	
外	アメリ カ 国債証券	千アメリカ・ドル 821,999	千アメリカ・ドル 812,597 (-)	
	カ ナ ダ	国債証券	千カナダ・ドル 128,139	千カナダ・ドル 175,679 (-)
		特殊債券	73,274	69,177 (-)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 370,663	千オーストラリア・ドル 383,572 (-)
特殊債券		96,262	125,414 (-)	
イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 161,221	千イギリス・ポンド 177,208 (-)	

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2014年4月11日から2014年10月10日まで)

当		期			
買	付	売	付		
銘	柄	銘	柄		
		金	額		
		千円			
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	3.25% 2029/4/21	10,239,493	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	3.25% 2029/4/21	10,224,909
IRISH TREASURY (アイルランド)	3.4% 2024/3/18	9,217,334	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	9.875% 2015/11/15	9,534,919
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	9.875% 2015/11/15	8,396,511	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	11.25% 2015/2/15	8,824,229
Poland Government Bond (ポーランド)	4% 2023/10/25	7,199,948	Poland Government Bond (ポーランド)	4% 2023/10/25	8,736,325
IRISH TREASURY (アイルランド)	5.4% 2025/3/13	7,087,372	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	7.625% 2025/2/15	7,429,988
United Kingdom Gilt (イギリス)	5% 2025/3/7	6,567,589	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	7.5% 2024/11/15	6,769,577
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	7.5% 2024/11/15	6,564,467	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	8.125% 2019/8/15	6,621,326
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	7.625% 2025/2/15	6,188,226	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	8.875% 2019/2/15	6,131,399
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	8.875% 2019/2/15	6,138,576	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.75% 2027/4/21	5,942,370
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.75% 2027/4/21	6,136,762	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2.5% 2024/6/1	5,714,982

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

		買 付 額	売 付 額	
外	デンマーク 国債証券	千デンマーク・クローネ -	千デンマーク・クローネ 11,293 (-)	
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェー・クローネ 24,685	千ノルウェー・クローネ 334,355 (-)
		特殊債券	-	79,613 (-)
	スウェーデン 国債証券	千スウェーデン・クローネ 253,459	千スウェーデン・クローネ 63,106 (-)	
	ポーランド 国債証券	千ポーランド・ズロチ 538,070	千ポーランド・ズロチ 461,558 (-)	
	ユ ー ロ (アイルランド) 国債証券	千ユーロ 134,881	千ユーロ 24,680 (-)	
国	ユ ー ロ (ベルギー) 国債証券	千ユーロ 108,628	千ユーロ 125,711 (-)	
	ユ ー ロ (フランス) 国債証券	千ユーロ 99,623	千ユーロ 125,404 (-)	
	ユ ー ロ (ドイツ) 国債証券	千ユーロ 45,225	千ユーロ 78,671 (-)	
	ユ ー ロ (ユーロ通貨計) 国債証券	千ユーロ 388,359	千ユーロ 354,468 (-)	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	期				末		
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 127,000	千アメリカ・ドル 136,654	千円 14,731,342	% 23.7	% -	% 11.0	% 12.7	% -
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 42,000	千カナダ・ドル 49,724	4,790,475	7.7	-	5.9	1.0	0.8
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 45,000	千オーストラリア・ドル 49,121	4,639,481	7.5	-	3.6	2.0	1.9
イギリス	千イギリス・ポンド 28,500	千イギリス・ポンド 33,202	5,771,922	9.3	-	9.3	-	-
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 25,000	千ノルウェー・クローネ 27,107	451,339	0.7	-	0.7	-	-
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 171,000	千スウェーデン・クローネ 204,298	3,050,174	4.9	-	3.5	1.4	-
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 130,000	千ポーランド・ズロチ 136,502	4,466,345	7.2	-	2.8	4.4	-
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 92,500	千ユーロ 113,446	15,526,292	25.0	-	25.0	-	-
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 25,000	千ユーロ 30,029	4,109,878	6.6	-	6.6	-	-
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 8,800	千ユーロ 10,213	1,397,813	2.2	-	-	2.2	-
ユーロ (小計)	126,300	153,689	21,033,984	33.8	-	31.6	2.2	-
合 計	-	-	58,935,065	94.8	-	68.3	23.7	2.7

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートにより、邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	期				末	
				額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	7.5000	千アメリカ・ドル 10,000	千アメリカ・ドル 14,700	千円 1,584,735	2024/11/15		
	US Treasury Inflation Indexed Bonds	国債証券	2.6250	5,000	6,290	678,063	2017/07/15		
	US Treasury Inflation Indexed Bonds	国債証券	0.1250	15,000	15,410	1,661,252	2019/04/15		
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.3750	8,000	8,034	866,099	2024/08/15		
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	22,000	22,064	2,378,525	2019/08/31		
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500	20,000	20,175	2,174,865	2019/09/30		
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	18,000	18,147	1,956,311	2021/09/30		
	Mexico Government International Bond	国債証券	6.0500	4,000	4,866	524,554	2040/01/11		
	Mexico Government International Bond	国債証券	5.9500	8,000	9,220	993,916	2019/03/19		
	Mexico Government International Bond	国債証券	3.6250	5,000	5,155	555,709	2022/03/15		
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.0000	12,000	12,591	1,357,309	2023/10/02		
通貨小計	銘柄数 金 額	11銘柄		127,000	136,654	14,731,342			
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	11.2500	千カナダ・ドル 5,000	千カナダ・ドル 5,323	512,885	2015/06/01		
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	10.5000	2,500	3,849	370,906	2021/03/15		
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	8.0000	2,000	2,971	286,255	2023/06/01		
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.0000	6,500	8,292	798,918	2041/06/01		
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	10,000	12,005	1,156,600	2045/12/01		
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	4.1000	6,000	6,589	634,803	2018/12/15		
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.0000	5,000	5,034	485,052	2019/12/15		

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

■投資信託財産の構成

2014年10月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	58,935,065	78.2
コーポレーション等、その他	16,428,982	21.8
投資信託財産総額	75,364,048	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートにより、邦貨換算したものです。なお、10月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=107.80円、1カナダ・ドル=96.34円、1オーストラリア・ドル=94.45円、1イギリス・ポンド=173.84円、1デンマーク・クローネ=18.39円、1ノルウェー・クローネ=16.65円、1スウェーデン・クローネ=14.93円、1チェコ・コルナ=4.98円、1ポーランド・ズロチ=32.72円、1ユーロ=136.86円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(61,551,162千円)の投資信託財産総額(75,364,048千円)に対する比率は、81.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年10月10日現在

項 目	当 期 末	
	産 生 額	基 準 価 額
(A) 資 金	117,496,073,164円	
コーポレーション等	4,668,554,860	
公 社 債 (評価額)	58,935,065,753	
未 収 入 金	53,266,178,170	
未 収 入 利	190,398,911	
未 収 入 費	435,875,470	
(B) 負 債	55,296,463,611	
未 払 金	55,107,678,611	
未 払 解 約 金	188,785,000	
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	62,199,609,553	
元 本	37,768,043,142	
次 期 繰 越 損 益 金	24,431,566,411	
(D) 受 益 権 総 口 数	37,768,043,142口	
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C / D)	16,469円	

* 期首における元本額は41,978,571,439円、当期中における追加設定元本額は70,849,424円、同解約元本額は4,281,377,721円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ FOFs 用外債ソブリン・オープン (適格機関投資家専用) 3,543,002,704円、富山応援ファンド (地域企業株・外債バランス/毎月分配型) 864,362,007円、北海道応援・外債バランスファンド (毎月分配型) 1,678,515,772円、福島応援・外債バランスファンド (毎月分配型) 311,784,251円、ダイワ外債ソブリン・オープン (毎月分配型) 1,746,720,189円、ダイワ・バランス3資産 (外債・海外リート・好配当日本株) 74,985,333円、新潟県応援ファンド (外債バランス・毎月分配型) 398,544,043円、安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 324,931,852円、インカム重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 719,905,150円、成長重視ポートフォリオ (奇数月分配型) 986,226,428円、F I T ネット・三県応援ファンド (毎月分配型) 380,341,935円、長野応援ファンド (毎月分配型) 484,531,241円、栃木応援・外債バランスファンド (毎月分配型) 372,779,194円、京都応援バランスファンド (隔月分配型) 406,769,535円、北東北三県応援・外債バランスファンド (毎月分配型) 345,721,646円、6資産バランスファンド (分配型) 1,930,197,110円、6資産バランスファンド (成長型) 184,974,098円、ダイワ海外ソブリン・ファンド (毎月分配型) 16,469,753,081円、富山応援ファンド P A R T 2 (地域企業株・外債バランス/隔月分配型) 472,011,138円、奈良応援ファンド (外債バランス・毎月分配型) 145,849,742円、ダイワ3資産分散ファンド (インカム&キャッシュ、外債、内外リート) (隔月分配型) 462,431,485円、世界6資産均等分散ファンド (毎月分配型) 166,814,466円、ダイワ外債ソブリン・ファンド (毎月分配型) 1,780,658,032円、兵庫応援バランスファンド (毎月分配型) 148,247,129円、『しがぎん』S R I 三資産バランス・オープン (奇数月分配型) 46,308,019円、ダイワ・株/債券/コモディティ・バランスファンド508,954,620円、紀陽地域株式・外債バランスファンド (隔月分配型) 227,150,513円、愛媛県応援ファンド (外債バランス・毎月分配型) 135,982,339円、ダイワ資産分散インカムオープン (奇数月決算型) 2,262,688,838円、地球環境株・外債バランス・ファンド141,362,124円、ダイワ海外ソブリン・ファンド (1年決算型) 45,539,128円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,469円です。

■損益の状況

当期 自2014年4月11日 至2014年10月10日

項 目	当 期	
	当	期
(A) 配 当 等 収 益	1,229,998,029円	
受 取 利 息	1,229,998,029	
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,197,848,933	
売 買 益	5,118,828,926	
売 買 損	△ 2,920,979,993	
(C) そ の 他 の 費 用	△ 11,063,501	
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	3,416,783,461	
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	23,555,997,553	
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 2,583,630,179	
(G) 加 信 託 差 損 益 金	42,415,576	
(H) 合 計 (D + E + F + G)	24,431,566,411	
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	24,431,566,411	

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3
合 計	3

(注1) 期中の費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。